

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. 映像等広報制作事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	42,871	第5章 基本施策3 施策1	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	-
							情報発信・共有、広聴	-
							シティプロモーションの視点による情報発信・情報 提供の充実を図ります	-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		35,841

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							35,841

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ケーブルテレビを活用し、広報番組(特集企画、ニュース、コーナー等)を年間49本(20分番組)制作、毎日放送します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 制作した広報番組の一部をYouTubeへ掲載し、全世界に佐倉市の良さを発信します。 映像素材や写真データ及び制作した広報番組を過去記録として保存、整理します。 	<p>(事業の目的) ・広報番組を制作、ケーブルテレビで放送し、YouTubeで2次利用することにより、佐倉市のイメージ向上につながる情報、地域情報などを市内外に提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 記録した過去映像を資料として活用します。 	<p>(事業の効果) ・広報紙では伝わりにくい情報も、映像の特性を生かすことで、よりわかりやすく、実感を持って市内外にPRできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市のイメージ向上につながる情報を市内外に伝えることで、関係人口、交流人口、定住人口の増を図るとともに、市民の郷土愛を高め、シビックプライドの醸成に寄与します。
<p>(事業実施上の問題点) ・株式会社広域高速ネット二九六が実施した視聴状況調査、市が実施した市民意識調査の結果を見ると、広報番組の効果を最大限引き出すには、事業自体の認知度をより一層高める必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・ケーブルテレビでの放送回数を削減します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報番組、佐倉市公式YouTubeを周知するため、プレゼント企画の実施や、番組キャラクターによるPRを展開します。 障害者差別解消法に基づき、番組内のテロップ等でも積極的にUDフォントを活用します。 	<p>(見積についての特記事項) ・映像撮影・編集機器について、従来は保守付のリース契約を結んでいたため、故障した場合でも修繕料の支出はありませんでした。リース契約の終了にあたり機器類を購入したため、今後の故障に対する修繕は市からの支出となります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	1,064	1,064	0
03	213	227	△14
07	35	50	△15
08	80	83	△3
10	231	229	2
12	34,186	37,262	△3,076
18	32	55	△23

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	0	35,841	0	35,841